

# 新しい薬学をめざして

Vol. 52 No. 4  
2023.5.1

発行 新薬学者集団

〒555-0024 大阪市西淀川区野里3丁目6-8 E-mail sigma-info@faruma.co.jp  
一般社団法人大阪ファルマプラン・あおぞら薬局 気付 郵便振替口座 01090-8-16463  
TEL 06-6477-8080 (担当 稲垣) FAX 06-6477-8082 URL http://pha.jp/shin-yakugaku/

## 2023 年度総会議案 1 : 2022 年度活動のまとめ (案)

### 1. 社会・政治のうごき

ロシアによるウクライナ侵攻は、世界的な軍事緊張を起し、終わりが見えない状況になっています。岸田政権は、この流れで敵基地攻撃能力の保有や防衛予算の2倍化などを打ち出しました。軍事力、核兵器を増やしても戦争を抑止することはできません。

岸田政権は、2022年7月の参議院選挙で大勝したものの安倍元首相の国葬強行、旧統一協会との関係、相次ぐ大臣や閣僚の問題発言など、様々な問題点が露わになっています。2022年12月16日には「安保3文書」を閣議決定し、敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有を明記しました。軍事費のGDP比2%への増加や防衛費の増額は具体的に提案する一方で、福祉、少子化対策などは内容がなく批判されています。

2022年4月以降、食品の値上げラッシュが続いています。1年の間に何回も値上げが繰り返され政府の対応、無策が浮き彫りになっています。ウクライナから穀物が輸入できないことから農産物、肥料が不足し、ロシアから燃料が入らないため、世界的に物流その他大きな影響が出ています。

また、エネルギー政策について、政府はこれまで原発依存度を低減するとしてきましたが、岸田政権は原発推進の基本方針に転換しました。2011年の震災以降、原発はコントロールできない電源であり、有事があれば国民生活を破壊するものであることは明白です。原発に依存しないエネルギー政策を進めることを求めていく必要があります。

菅元首相による日本学術会議の会員任命拒否は、説明責任がはたされないまま、法改正に進もうとしています。学術会議の独立性が損なわれないようにと当集团だけでなく多くの団体が、声明を出し学術会議の自主独立の立場を守るよう訴えてきました。政府は4月20日第211

### 目 次

□2023 年度総会議案 1 : 2022 年度活動のまとめ (案)	□玉枝の平和だよりから (16)
..... 101	2023. 3. 1 ビキニで一集会に参加しました
□2023 年度総会議案 2 : 2023 年度活動方針 (案) · 105	中村玉枝 ..... 126
□植物園の話 水上 元 ..... 106	□2022 年度第 9 回運営委員会報告 ..... 127
□福島いま (その 87) 佐藤政男 ..... 109	□2023 年度総会のご案内 ..... 128
□医薬品等・行政評価監視委員会の活動内容 (その 3)	□2023 年度講演会のご案内 ..... 129
里見佳子, 緒方信明, 野村充代, 寺岡章雄 ..... 115	□編集規程 ..... 129
□リレートーク コロナワクチン被害者の声	□原稿作成要項 ..... 130
三原啓子, 中村博雄, 佐藤嗣道, 緒方信明 ..... 124	